

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



中村 尊 議員

的負担軽減のため給食費減免の対応を問う。

町長 令和5年度の1月2月3月期分の学校給食費を全額免除することとしている。

問 給食費継続支援を是非とも町長公約として掲げてほしい。

町長 何を優先して取組むか色々な観点からしっかり考えていかなければならない。

■まちづくり基本条例の改定を

問 まちづくり基本条例第9章町政運営の中で健全な財政運営として「執行機関はまちづくりに関する計画の立案・実施・評価及び見直しの各段階において町民にわかりやすく説明するよう努めなければならない」とある。町民

の方法等を再整理して導入実現に向けて早急に検討していきたい。

問 公園の再整備を！ park PFIについて本町の見解と今後の活用について

建設部長 本町においてもpark PFIの導入を模索中である。イルカ公園やはたまし公園等での活用は有効ではないかと考えている。

■自主財源確保に向けて！

問 ふるさと納税・企業版ふるさと納税の昨年度の実績は。

総務部長 令和4年度実績で、個人寄付4,107万7,400円、件数で856件となっている。企業版ふるさと納税は令和5年度より本格的にスタート。



島田 亮 議員

問 自主財源を生み出していくために今後検討していることはあるか

総務部長 ふるさと納税の返礼品の拡充。市街化編入の見直し、工業専用地域の拡大、公共施設のネーミングライツ。資産の活用に向けて取組んでいく。

問 ふるさと納税の具体的な目標金額は

企画財政課主幹 令和5年度は6000万。年度ごとに1000万ずつ上げていき、目標としては1億円を想定している。

問 ネーミングライツ制度を取組んでいるが、現状はどうなっているか

企画財政課主幹 令和4年度に西原運動公園、町立図書館、さわふじ未来ホールの3カ所で募集をかけたが申し込みはなかった。導入対象施設や公募

■町内のヤングケアラーについて

問 前回の私の質問に対して、西原町は調査しております。沖縄県の調査を参考にしているとのことだったが、現状はどんな支援をするのか。

教育部長 令和5年3月に県とほぼ同様な質問形式で実施した。その結果、ヤングケアラーと思われる子供は小学校で82名、全体回答者688名の11.9%となっている。中学校では61名で全体回答者924名の6.6%がヤングケアラーと推察され、そのうち、支援が急がれる子供は小学校が26名で3.8%、中学校は36名で3.9%。



■町民の人工透析治療について

問 町民で、病気で人工透析治療を受けている者は何人いるか。国指定

の難病とは言え、西原町の負担はいかほどか。

福祉課長 現在、町が把握している町民の人工透析患者は全体で77人、そのうち国保の加入者は34人。透析の実施回数などにより変動があるが、令和5年7月診療分の治療費で見ると、1人1か月当たり約30万円、国保の負担額は約1024万8000円。

その他の質問

- 西原まつりについて
○去る台風の被害状況について
○西原町民の貯蓄額及び負債持家率について
○米ハワイ州のマウイ島の山火事災害救済義捐金について
○町議会議員の報酬について
○西原西地区土地区画整理事業について
○2023年度全国学力テストによる西原町の児童生徒の学力について



イルカ公園



渋滞する我謝交差点付近

■我謝交差点渋滞解消へ！

問 我謝交差点の渋滞解消に向けて、今困っている状況に対応していただきたい。

町長 今、改善できることとして南部国道事務所へ信号機の時間帯延長等を要請した。これからも南部国道事務所・浦添警察署へ要請していきたい。

その他の質問
○人材育成について

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



前里 光信 議員

■町内の空き家の実状について

問 町内の空き家は何戸あるのかその活用方法はいつなっているか聞く。

建設部長 空き家実態調査は平成28年に調査を行い、空き家戸数が72件と確認している。前回調査から7年が経過している。今年度調査予定である。

都市整備課長 今年度9月末くら